

講義名称	基礎演習 I	担当教員名	山本 有紀
科目群	必修 (REQ)		
科目区分等	基礎演習	単 位	2
対象学年次	1年・春学期	ナンバリング	REQ111

授業のキーワード	キリスト教文化と人間・大学の学びの基礎
授業の概要	学年共通の「合同ゼミ」を交えながら、大学での学びに必要な、「調べる、読む、書く」に関する基礎的な技術や方法を学びます。漢字検定合格に向けての手引きも行います。合同ゼミの確定日程は追って指示します。
期待される学習成果 (目標)	①大学における「学びの基礎」を習得することができます。 ②各自の力に合わせた漢字検定合格を達成することができます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーションとアイス・ブレイク	授業の進め方、各課題、評価の方法などを説明します。
2	合同ゼミ	
3	図書館を使いこなす①	図書館とはどんな所か、書籍やその他資料はどんなふうに配列されているのかを知ります。
4	図書館を使いこなす②	テーマに沿って、図書館所蔵の書籍を検索し、必要な資料を得る方法を知ります。
5	合同ゼミ	
6	課題を読む①	課題を読み、まとめ、グループディスカッションをします。
7	課題を読む②	課題を読み、まとめ、グループディスカッションをします。
8	テーマを決める①	期末の課題エッセイにふさわしい「自分のテーマ」を決めるためのブレインストーミングを行います
9	テーマを決める②	「自分のテーマ」を持ちより、発表とディスカッションをします。
10	参考文献表	「自分のテーマ」にふさわしい基本図書リストを作る為のイントロダクションとリストを制作します
11	合同ゼミ	
12	資料を読む①	図書のリストの中で一番重要な書籍の内容について発表します。
13	資料を読む②	読んだことを活用して、自分の課題エッセイのアウトラインを準備します。
14	書く	作った「アウトライン」に沿って、書くための準備をします。
15	学期の学びのまとめ	取り組んでいるエッセイ中間発表と質問大会をします。

定期試験	エッセイ提出を持って試験に代えます。
授業時間外学習	教科書や参考文献等を積極的に読み進めることが望ましい。
評価方法	①授業への参加貢献 (授業での成果物・課題提出を含めて) 40% ②期末エッセイ 60%
使用する教科書 (必ず購入してください)	小笠原喜康 「新版 大学生のためのレポート・論文術」 (講談社現代新書 2021) 講談社 学校指定の漢検テキスト
参考文献	授業中に適宜提示します。